

第 11 回 JFA 全日本 U-18 フットサル選手権 岐阜県大会 実施要項

1. 名 称

第 11 回 JFA 全日本 U-18 フットサル大会 岐阜県大会

2. 主 催

一般財団法人岐阜県サッカー協会

3. 主 管

一般財団法人岐阜県サッカー協会 フットサル委員会

4. 協 賛

株式会社モルテン（予定）

5. 日 程

<開催日> 2024 年 5 月 26 日（日）

<会 場> 岐阜メモリアルセンター第 1 体育館 で愛ドーム

6. 参加資格

(1) フットサルチームの場合

- ① 公益財団法人日本サッカー協会（以下、「JFA」とする。）に「フットサル 2 種」、または「フットサル 3 種」の種別で加盟登録した単独のチームであること（準加盟チームを含む）。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。JFA に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、「フットサル 2 種」チームは、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。なお、適用対象となる選手の年齢は「フットサル 3 種」のみとし、「フットサル 2 種」およびそれ以上の年代の選手は適用対象外とする。
- ② 前項のチームに所属する 2006 年 4 月 2 日以降、2012 年 4 月 1 日以前に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
- ③ 外国籍選手は 1 チームあたり 3 名までとする。

(2) サッカーチームの場合

- ① JFA に「2 種」、「3 種」または「女子」の種別で加盟登録した単独のチームであること（準加盟チームを含む）。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。JFA に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、「2 種」、「女子」チームは、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。なお、適用対象となる選手の年齢は「3 種」のみとし、「2 種」年代およびそれ以上の年代の選手は適用対象外とする。
- ② 前項のチームに所属する 2006 年 4 月 2 日以降、2012 年 4 月 1 日以前に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
- ③ 外国籍選手は 1 チームあたり 3 名までとする。
- ④ 高体連加盟チーム、および学校教育法第 72 条の特別支援学校、第 115 条の高専、第 124 条の専修学校、第 134 条の各種学校のチームに関しては高体連主催大会の規定に準じる。

- (3) 都道府県大会、地域大会を通して、選手は、他のチームで参加していないこと。所属するチームが複数のチームで参加する場合、またはサッカーチームとフットサルチームの両方に所属し、両方のチームが参加する場合を含む。

(4) 選手は、本大会において複数のチームで参加できない。

7. 大会形式

ノックアウト方式を基本とし、準決勝敗者同士による 3 位決定戦を行う。なお、参加チーム数によりリーグ戦形式とする場合がある。

リーグ戦の場合の順位決定は、勝点合計の多いチームを上位とする。

勝点は、勝ち 3、引き分け 1、負け 0 とする。勝点合計が同じ場合は、以下の順位により決定する。

- ① 当該チーム内の対戦成績
- ② 当該チーム内の得失点差
- ③ 当該チーム内の総得点数
- ④ グループ内の総得失点差
- ⑤ グループ内の総得点数
- ⑥ 下記に基づくポイント合計がより少ないチーム
 - (ア) 警告 1 回 : 1 ポイント
 - (イ) 警告 2 回による退場 : 3 ポイント
 - (ウ) 退場 1 回 : 3 ポイント
 - (エ) 警告 1 回に続く退場 1 回 : 4 ポイント

8. 競技規則

大会実施年度の「フットサル競技規則」による。

9. 競技会規定

以下の項目については、本大会で規定する。

(1) ピッチ

原則として、40m×20m とする。

(2) ボール

試合球：モルテン製 ヴァンタジオ 4000 フットサル (F9V4001) 4 号ボール

(3) 競技者の数

競技者の数：5 名

交代要員の数：9 名以内

ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数：2 名以内

(4) チーム役員の数

3 名以内

(5) 選手の用具

① ユニフォーム：

(ア) 本競技会に登録した 1 着以上のユニフォーム（シャツ、ショーツ及びソックス）を試合会場に持参し、着用しなければならない。（2 着以上が好ましい）

(イ) ユニフォームのデザイン、ロゴ等が異なっても、本競技会主催者が認める場合、主たる色が同系色であれば着用することができる（ビブス等も可）。

(ウ) ゴールキーパーのユニフォームについて、ショーツ、ソックスはフィールドプレーヤーと同系色でも良いものとする。

(エ) 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チーム立ち会いのもとに、その試合においていずれかのチームがビブス等を着用することを決

定する。

(オ)ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。

(カ)アンダーシャツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。

(キ)アンダーショーツおよびタイツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。

(ク)シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。ただし、主審が対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断し、いずれかのチームがビブス等を着用することを決定した場合はこの限りではない。

(ケ)選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。1番はゴールキーパーが付けることとする。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。ただし、主審が対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断し、いずれかのチームがビブス等を着用することを決定した場合はこの限りではない。

(コ)ユニフォームへの広告表示については、JFAの承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。

(サ)その他のユニフォームに関する事項については、JFAのユニフォーム規程に則る。

② 靴：キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が紺色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのもの。但し、ノンマーキングシューズは靴底が着色されたものでも施設が許可をしている場合は、着用可能とする。

③ ビブス：交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。

(6) 試合時間

① 20分間(各10分間からなる2つのピリオド)のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは5分(第1ピリオド終了から第2ピリオド開始まで)とする。

(7) 試合の勝者を決定する方法（試合時間内で勝敗が決しない場合）

① PK方式により勝敗を決定する。PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。

② 決勝、準決勝、3位決定戦：6分間（前後半各3分間）の延長戦を行い、決しない場合はPK方式により勝敗を決定する。延長戦に入る前のインターバルは3分間とし、PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。

10. 懲 罰

(1) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。

(2) 本大会中に警告の累積が2回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。

(3) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。

(4) その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の大会規律委員会が決定する。委員長は、本協会フットサル委員会の委員長とする。

11. 参加申込

- (1) 1チームあたり24名（選手20名、役員4名）を上限とする。
- (2) チーム名は短縮語を除き、日本語で表記しなければならない。
- (3) 申込締切日：2024年5月1日（水）19:00
- (4) 申込は、大会登録票をメールにて送信する。ta1@me.ccnw.ne.jp フットサル委員会、瀬瀬まで、尚、送信に際してはメールタイトルを「全日本 U18 フットサル参加申込」としてください。

12. 電子選手証

各チームの登録選手は、原則として JFA 発行の選手証を持参しなければならない。ただし、写真貼付けにより、顔の認識ができるものであること。※選手証とは、JFAWEB 登録システム「kickoff」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またスマートフォンや PC 等の画面に表示したものを示す。

13. 組み合わせ

2024年5月11日（土）18:30より、OKBぎふ清流アリーナ第2会議室にて抽選会を行い決定する。

14. 参加料

¥16,500（税込み）

15. 表彰

優勝、準優勝、第3位のチームを表彰する。なお、上位2チームは、2024年6月29、30日に静岡県エコパサブアリーナにて開催する東海大会に出場する。

16. 傷害補償

チームの責任において傷害保険に加入すること。

17. 負傷対応

競技中の疾病、傷病等の応急処置は主催者側で行うが、その後の責任は負わない。

18. その他

- (1) ピッチレベルでの飲料は水のみとし、指定した場所でのみ飲水を認める。ピッチ内での飲水は認めない。
- (2) 主審、第2審、TK（時計）は、派遣審判にて実施します。
- (3) オフィシャルとして、各チームから2名のボールパーソン（BP）をお願いする。
- (4) 大会参加チーム数により、大会形式を変更する場合がある。

本件に対する問い合わせ先は、
（一財）岐阜県サッカー協会
フットサル委員会 瀬瀬泰一
E-mail ta1@me.ccnw.ne.jp
iPhone 090-1722-9277